



「ロータリーは
分かちあいの心！」
2007-2008 年度 RI テーマ
RI 会長 ウィルフリッド J. ウィルキンソン
第 2640 地区ガバナー 平原祥彰



海南東ロータリークラブ

ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

RI District 2640 Japan

第 1533 回例会 20 年 6 月 16 日(月)

海南商工会議所 4F 12:30~

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「それでこそロータリー」
3. ゲスト紹介

米山記念奨学生 吳 育羅 様

4. 出席報告

会員総数 69 名 出席者数 41 名 出席免除会員 1 名
出席率 61.19% 前回修正出席率 73.53%

5. 会長スピーチ



会長 山名正一君
米山奨学生の呉育羅さま、ようこそお越しくださいました。

過日、岩手・宮城地区マグニチュード 7、2・震度 6 という中国・四川の地震と同程度の地震が発生しました。今朝の新聞によりますと死者が 6 名、負傷者 10 数名が発生したようですが、過去の阪

神淡路大震災の教訓が生かされ、政府・自衛隊・消防署・警察等の初動の行動が素早く大事に至らなかったと思います。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに負傷者の方の早期のご回復を願います。

関連することですが、6 月 11 の理事会において中国・四川の地震並びにミャンマーのサイクロン被害者に対して、義援金を贈ることに決まりました。後ほど社会奉仕委員長から詳細を説明していただきますが宜しく願いいたします。

本年、当クラブからの参加者はいませんが、今ロサンゼルスにおいて国際大会が開かれています。一度皆様とともに参加したいと思います。

この後、先日来の I・D・M での検討事項を報告していただきます。宜しく願いします。

6. 委員会報告

○社会奉仕委員会

ミャンマーサイクロンの被害、中国四川の大地震への募金をお願いします。[募金箱]



7. 幹事報告

○メーキャップ
和歌山 RC 花畑重靖君 6/10 (火)

8. IDM 報告

○1 組

一同席に着き、楠部リーダーの挨拶後、顔を見渡すとロータリーを知り尽くした高齢者ばかり、話し合うテーマはあるのだが食事をしながらにしようと言うことで始めました。

以下話題を簡条書きにしますと、

1. やはりメンバーに若い会員を入れて欲しかった。若いメンバーの思い、意見を聞きたいから。
2. 厳しい経済状況の中で会費を納入している会員に「出席」をやいやい言うと言われそう。お金だけ出してくれればいい？
3. 会員増強の中で法人会員はどうなっているのか。増やしてみては？
4. 現在の状況では増強は減員した分だけ補充すればよいのでは。
5. 奥様誕生日の「生花」は 8 月の月は暑さで花は 3 日ともたない。鉢植えにして欲しい。それに会長、又は親睦委員長からのメッセージを添えてはとの提案あり。

入会について入会金を安くしては、また、無くしてはとの声がありました。

○2 組

2 番目の年長組で平均年齢が約 70 歳、皆さんロータリー暦も長く、例会出席は生活のプログラムに組み入れられている方がほとんどで、今日 IDM に出席されているメンバーはほぼ 100% の出席率になっています。

最近出席率が下がってきているのは事実ですが、出席簿を見てみると出ている方は 100% 近く出ている

四つのテスト

- ① 真実かどうか ③ 好意と友情を深められるか
② みんなに公平か ④ みんなのためになるかどうか



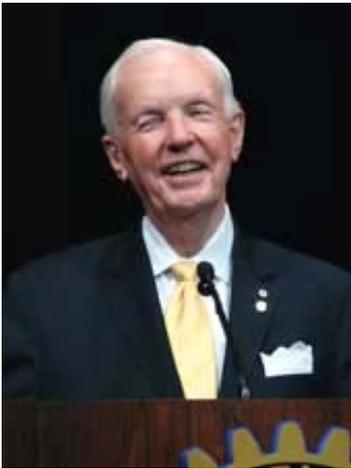
事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)
電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：山名 正一 幹事：上芝 良造 SAA：上野山 雅也

17日の本会議では、世界ポリオ撲滅推進計画におけるロータリーのパートナーであり、保健分野の世界的な専門家でもあるユニセフ事務局長のアン・ベネマン氏、米国疾病対策センター所長のジュリー・ガーバーディング氏、世界保健機関（WHO）事務局長のマーガレット・チャン氏が講演を行います。18日の本会議では、AIDS-Free Worldの共同責任者を務めるスティーブン・ルイス氏と、コカコーラ・アフリカ財団会長であるウィリアム・アシコ氏による講演が予定されています。

2008年RI国際大会が、アメリカ・カリフォルニア州ロサンゼルスで始まりました。15日午後、開会本会議では、2008年ロサンゼルス国際大会委員会委員長のレイ・クリンギンスミス氏の開会宣言、歓迎の辞、国際ロータリー副会長のマイケル K. マクガバン氏の歓迎のあいさつに続き、ロータリーのある国々の国旗入場が行われました。ロータリーの国際性を実感するひとときです。今回の大会では、ロータリー青少年交換学生が旗手を務めました。

ウィルフリッド J. ウィルキンソン RI 会長と家族の紹介のあと、RI



会長の基調講演をウィルキンソン氏は、「私たちの3万3,000のクラブの一つひとつが情熱をもち、誇りをもってロータリーの心を分かちあっています。国際大会では、ロータリーを分かちあうばかりではなく、ロータリーを祝賀するのです」と始めました。

「ロータリーといのは、分かちあうということなのです。例会でほかのロータリアンたちと毎週時間を分かちあいます。地域社会の人々と時間を分かちあいます。世界中の人々と分かちあいます。私たちの能力、私たちの専門知識、そのほかのいろいろなやり方で、分かちあおうというものなのです。世界中のロータリアンが愛をもって働き、健全な世界をつくらうと一丸となって働いているのです」と述べました。

今年一番の表彰は、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団からの1億ドルのチャレンジ補助金でした。これ、とてもいいことだと思います。これはロータリーを語るものだと思います。まだ1セントもマッチ



するための募金活動を行わないうちから寄贈して下さったというのは、ロータリーの尽力に対する感謝の気持ちです。”

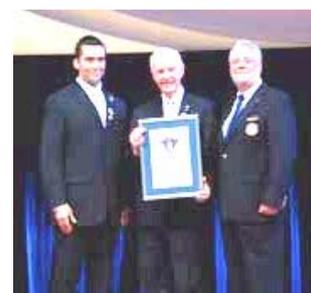
アイスランドの大統領が、ロータリーはほとんどすべての国からの平等に基づいた会員がいます。すべての人種、すべての信条をもった会員がいます。平和を本当に実現するためには、もっとたくさんのロータリアンが必要になるのではないかとおっしゃいました。この世にはもっとたくさんのロータリアンが必要です。もっと事業、活動に携わるロータリアン、喜びをもって人類のために活動するロータリアンが必要です。ロータリーが分かちあいの心を実践する過程で、本当にマジックが起こるのです。ロータリアンがイエスと言ったときにマジックが起こるのです。皆さまがイエスという言葉によって私の心は躍ります。皆さまが世界を変えているのです。2008-2009年度では、献身的な心をもって夢をかたちにするのです。皆さま本当にありがとうございます」と締めくくりました。

子どもたちに本をプレゼント！

今回の国際大会では、参加者に、子どもたちのための本を持参するように呼びかけられました。世界各国のロータリアンが持ち寄った、さまざまな言語の本は、子どもたちに贈られます。16日朝、第2回本会議に先立ち、ウィルキンソン会長は地元の子どもたちに絵本を読み聞かせました。途中で、絵本の中に書かれていることについて質問するなど、子どもたちとの楽しいひとときとなりました。



今大会において、24万2,624冊の本が集まり、ギネス・ワールド・ブック・レコードの判定者であるダニー・ガートン・ジュニア氏により、ギネス・ワールド・レコードが樹立したことを確認され、証明書が授与されました。



2008年ロサンゼルス国際大会委員長のレイ・クリンギンスミス氏、ホスト組織委員会のゲリー・ターナー氏に、記念の盾が贈られ、ウィルフリッド J. ウィルキンソン氏が感謝の意を述べました。

